



岡山県合唱連盟機関紙

トウッティ 第71号

発行責任者：岡山県合唱連盟事務局長 山田 威夫

事務局：岡山市京山 2-3-9-601

TEL: 086-214-6523 FAX: 086-214-6559

電話受付は留守電対応となります。

<http://www.geocities.jp/jcaokayamahome/index.htm>

編集者：岡山県合唱連盟事務局次長 筈尾 多美

E-mail: tamicchi@nexyzbb.ne.jp

国民文化祭に向けて飛躍を！

(社)岡山県文化連盟 会長 大原謙一郎

岡山県合唱連盟創立60周年記念演奏会のご成功、おめでとうございます。心からお祝い申し上げますとともに、演奏会成功に向け日々研鑽を積まれた団員の皆様はもとより大会運営に尽力された関係の皆様のご努力に深甚なる敬意を表します。

この度の記念演奏会では、男声・女声・混声合唱とそれぞれ特徴のある演奏を披露されました。いずれも全国的に知られている指導者の良き指導を得て美しいハーモニーを響かせ、平成22年秋に本県で開催される国民文化祭に向けて大きな弾みがついたものと確信しております。

(社)岡山県文化連盟はこの国民文化祭の成功を当面の主目標にしており、構成メンバーの文化団体に対し、文化力の強化事業の支援や国民文化祭視察支援などを行っており、今回の記念演奏会に対してもささやかながら支援をさせていただいております。それだけに、演奏会成功の成果を共有できたことをうれしく思っております。

先に徳島県で開催された国民文化祭では、地元徳島県は国民文化祭を記念した合同合唱団を特別編成し、その大編成ならではの迫力と美しいハーモニーは、他県から派遣された合唱団を凌駕する演奏で、大いに刺激を受けました。

願わくは、貴合唱連盟におかれましては、岡山国文祭の前に開催される茨城県及び静岡県で、岡山の合唱の底力を披露し、全国の合唱団に刺激を与えていただきたいと思います。それが、本県で開催される国文祭のレベルアップにつながり、ひいては国民文化祭が日本最大の文化の祭典と呼ぶにふさわしいものになるものと思っております。

そのためにも長い歴史と伝統を誇る岡山県合唱連盟が60年の還暦の節目を契機に、心新たに更なる発展を遂げ、大きく飛躍されますよう心から期待いたしております。

岡山県合唱連盟の大プロジェクト、60周年記念演奏会も大盛況のうちに終えることができました。

思えば長い道のりでした。指揮と指導をしていただいた浅井敬壹先生、松下耕先生、近藤安令先生。練習をしていただいた、上月理事長、中村副理事長、パトリーカーの先生方。練習時から演奏会、祝賀会まで尽力いただいたスタッフのみなさん。そして、演奏会に出演されたみなさん。陰に日向にご協力くださった方々…。厚くお礼申し上げます。女声合唱は難しくて苦労しましたね。中村副理事長の粘り強いご指導と、難しい曲でもがんばろう！というみなさんのチャレンジ精神でいい演奏ができました。70周年でも、大勢の参加をお願いいたします。

特別功労者表彰 丸池 和男

この度表彰を受け、今までのコーラス活動に更なる励みをいただき、受賞の喜びが日に日に増してくるこの頃です。

教職に入ったのが昭和29年、すぐに子ども達との合唱活動に飛び込み、毎年コンクールにも参加しました。その活動の流れの中で「コールたかはし」そして「コール総社」に指導を依頼され、現在に至っています。

コーラスの原点は声をそろえ、透明で美しいハーモニーで歌うことだと私は思います。それを基本として、みんなと共に音楽を創り上げ、コーラスをする喜びと感動を、与え与えられています。音楽は私の生きがいです。気力の続く限りこれからも楽しく頑張っていきます。

おわりに、合唱連盟、そして今日まで支え励まして下さった多くの皆様に深く感謝いたします。

団体表彰 山陽女声コーラス

現団員の先輩に誘われて入部してもう25年経ったなんて夢のよう。

私が入部した時には、ピーチコーラスから指導者の先生も代わり、新しく山陽女声コーラスとして生まれ変わっていた。

それから間もなく、おかあさんコーラス岡山大会に初めて出場。いきなり「ひまわり賞」をいただくもどんな素晴らしい賞かわからない者がほとんど。その後、1年1年目標を掲げ仲間とともにがんばってきた。そして、10年、20年の記念演奏会。その間、2・3年毎の定期演奏会を開いてきた。今は、来年の25周年の演奏会に向けて、練習に励んでいるところだ。夜の練習のため、なかなか団員の数が増えないが、少人数でも熱心にご指導くださる現在の素晴らしい先生のもと、家族の協力を得ながら、これからも仲間とともにコーラスを楽しみたい。(内山 孝子)



◎ 受賞者のみなさま ◎

おめでとうございます。
末永く楽しく歌ってください。

【個人表彰】25年以上合唱活動を継続した個人

- 倉敷市民合唱団 佐藤由美
- 津山市民コーラス 小島謙 井上閑子 保田薫
- 倉敷コーラス 田中浩 藤田真理子
- 瀬戸内混声合唱団 内田毅
- 女声合唱団「ゆう」 片岡みち代 高橋信子 山田万里子
森脇良江 結城美香代 則武幸子
大田原幸子 田中淑子 杉原光子
志村恭子 黒田弘子 矢杉中子
広江徳江 藤原美也子 藤原博子
- 倉敷男声合唱団 森脇英樹
- 女声合唱団岡山なでしこ 園部紀子 高原香苗
- 津山女声コーラス水曜会 有留郁子 西下恒子 友末都
戸室登美子 柳田和江 平井美和子
- コールあまくさ 山下典子 岩井明子 横山正子
土屋美洋江 青木真砂子
藤井ひとみ
- いずみの森合唱団 進藤文江 阿部敦子 斉藤加代子
梶谷担子 神田直美 柴田紀代美
- コールピクルス 白川玲子 青井誉 川上能婦子
- マダムコーラス 河内ユキエ 河本尚子 小林洋風子
箕浦和子
- コール黄薇 太田禎子 森留美 那須和恵
望月英子 竹原正子 山内順子
- 山陽女声コーラス 古山和子 藤原早苗 船橋明子
内山孝子

【団体表彰】

20年以上合唱連盟に加盟し活動を継続した団体
山陽女声コーラス

【特別功労者表彰】

50年以上合唱活動を継続した個人

- 岡山混声合唱団 芹田勝利 藤原全子 増山保雄
片山康雄
- コールたかはし 丸池和男

60周年記念演奏会を終えて

記念演奏会企画委員・実行委員 内田 毅

連盟会員の皆様、連盟創立60周年記念演奏会・祝賀会に参加、ご協力をいただきありがとうございました。お陰をもちまして無事に終了することができました。しかし、残念なことに決して“盛会のうちに”とは言えないと思います。そのあたりを反省も交えて書いてみたいと思います。

この演奏会の練習は一年前から始まりましたが、まだステージ構成も確定していない状態での見切り発車でした。その後、曲目の追加、練習日の追加、練習場所の変更等が次々と続き、参加していただいた皆様には大変なご迷惑をお掛けしました。特に女声合唱に参加された皆様には、パートの変更までお願いし、より大きなご迷惑をお掛けしましたことを、心よりお詫び申し上げます。

記念式典・祝賀会も、参加いただいた方々にはお礼を申し上げます。しかし、80団体近くの加盟がありながら、その半分も参加していただけないという現実はいかかなものなのでしょう。参加者についても当初250人とアドバルーンを揚げましたが、実際は150人をやっと超えたという現実。

広告についても同じような状況。各団にお送りしたチケットの負担率は…と考えると、いったい岡山県合唱連盟はどうしてしまったのだろう、と考えさせられます。

先日の理事会での事務局提出資料によると、連盟の会員数は2000名、演奏会への出演者は254名でした。各団に販売をお願いし、精算された枚数は402枚でした。各団体へは在籍数から記念演奏会出演者数を引いた2分の1のチケットをお送りし、販売を依頼しました。その数はおおよそ870枚となります。この比率を高いと見るか低いと見るかは人それぞれと思いますが、私が問題としたいのは全体での数値より各団がどのようにこの演奏会と捉え、どのように協力をしていただいたかということです。A団は連盟の事業だからと全数を負担し、B団は遠方ですので参加できませんが一部負担させてくださいと申し出られ、C団は売れませんでしたと平然と返される。この対応は、祝賀会においても広告募集においても同じなのでしょうね。

問題は合唱連盟に対する会員の皆様の意識が薄くなっていることにあると思います。今の連盟規約は平成9年に大幅改正（施行は10年）しましたがその契機となったのが、“連盟はよどんでいる”という批判でした。何年も同じ人が理事になり我が物顔に振舞っている、理事を勤めさせていただいているという謙虚さがない、等の批判を受

けたのです。そこで、いろいろな団体の方に連盟運営に関わっていただこうと理事の再任規定等を設けました。現在では一般・おかあさん部門のブロック制もあってほぼ均等に選任の機会が確保され、新しい理事が選出されていると思います。

それでもなお今の連盟を低調だと感じるのはなぜでしょう。平成18年4月、4年振りに理事会に参加させていただいて最初に感じたことは、理事会での議論のなさでした。示された資料に沿って粛々と議事が進められ、異議を唱える人はもちろん、質問をする人もいない状態でした。事業終了後の反省会でも各団が反省点を述べるだけで、それに対する議論もなければ改善策をまとめるということもなく、次回開催要項等も日付と審査員名を替えただけで提出されるという有様でした。フェスティバル後の打ち上げに理事の半数以上が参加しないという現実に対しても、反省の弁はなくむしろ参加しない理由を声高に主張して正当化する、そしてそれを周りも認めたいという何か変な雰囲気。各事業で与えられた役割さえ果たしておけば良いという理事会の考え方が、連盟全体に蔓延しつつあるのではないのでしょうか。

長々と取り留めのない事を感じたままに書いてまいりましたが、要は合唱連盟をもっと活発にしたいと思っている私です。合唱は心の和、人の輪の上にこそ成り立ちます。一人では出来ないことを合唱団で、一合唱団では出来ないことを合唱連盟で実現する、そのために連盟はあるのです。もっと積極的に連盟に関与していただきたいし、要望を出していただきたいと思います。理事となられた方々にも“任期中は連盟の関係する全事業に参加するぞ！”と言うくらいの気概を持っていただきたいと思います。そうして意見飛び交う活発な理事会を作っていきましょう。そうすれば連盟も飛躍できるのです。今年は合唱コンクール全国大会を運営しなければなりません。お手伝いいただくスタッフの数も100人を超えるでしょう。スタッフ募集にも積極的に参加してください。もちろん出演者として参加いただければスタッフの励みになりますし、聴衆として参加いただくことも大会を盛り上げるために必要なことです。どの立場でも構いませんので、何らかの形で全国大会に関わっていただくことを希望します。全国から集まってくる合唱団のすばらしい歌声を聴き、合唱に対する情熱と直に感じる事が、私たちの合唱に新たな力を与えてくれると思うからです。

（文中に不適切な表現や舌足らずなところがあるかと思いますがご容赦ください。）

全国合唱コンクール 東京視察 行ってきました!

会場部 中川 洋子 (コール黄薇)

初めての大会で、少し不安を感じながら……、しかし初めていく東京文化会館へと想いはワクワク、一人で新幹線に乗りました。(それぞれ都合があり、現地集合でした。) 今回の全日本合唱コンクール全国大会の視察は、上月理事長を団長に、舞台部→井内さん(鷺羽)、審査部→内田さん(瀬戸混)、進行部→石井さん(メンネル)、接待部→石田さん(ココ)、そして会場部の私でした。おかあさんコンクール全国大会で、東京文化会館で出場経験のある合唱団の方から、「とてもすばらしいホールよ」と聞いていたので楽しみでした♪。

会場は、上野公園のすぐ近く、緑に囲まれたステキな会館でした。そして、東京都合唱連盟の方々はとても親切で、笑顔で話しかけられ、気楽に色々な事を質問できました。伝統のある建物なのに、設備の整ったすばらしい会館で、びっくり! 楽屋の数の多さ、舞台袖の広さ、壁全面の鏡、充実したエレベーター、うらやましいクローク、ロビーの広さ。東京大会ということもあってか、ものすごい数のお客様。

最終日終了ちかくは、大体視察も終わり、素晴らしい演奏を聴かせて頂きました。大会前日の代表者会議から視察して、2泊3日。上月理事長の「激戦を勝ち残って、来年は晴れの国おかやまでお会いしましょう、お待ちしております!」という言葉で岡山視察団は全日程を終了しました。

頭の中では、岡山シンフォニーホールの平面図がぐるぐる回り(会場部担当なので)、早くも11月の全国大会のことが…。全国から来られた出演者・お客様に喜んでいただけるよう、お手伝いしたいと思います。また、各合唱団の多くの方々の協力をお願いします。どうぞよろしくお願いいたします。



中川 洋子さん

臨時総会レポート

1月13日(日)午後12時 天神山文化プラザ第2会議室

○平成 20~21 年度 新役員の選任

- 理事長 上月 明
- 副理事長 矢内 淑子 中村 芳弘
- 事務局長 山田 威夫
- 監 事 野口 紀生 山本 まさみ

○理事について

- ・ 全国大会に向けて理事会の体制増強のため、増員する。おかあさん部門に2名追加し、一般部門と同数にする。
- ・ 一般部門岡山東地区の団体が岡山から遠方で選任しにくいので岡山西とあわせる。(今回限定)

- ジュニア 倉敷少年少女合唱団
- 中 学 高梁中学校 吉備中学校
- 高 校 岡山城東高校 総社高校
- 大 学 岡山大学グリークラブ
岡山大学男声合唱団コールロータス
ノートルダム清心女子大学
就実大学短期大学
- 一 般 女声合唱団萌え木 就実コール・フローラ
混声合唱団SOLA
瀬戸内混声合唱団 倉敷男声合唱団
メンネルコールI
- おかあさん コール黄薇 コーラスあじさい
コールサファイヤ コール総社
せせらぎコーラス まきびコーラス

- ・ 区割りについて
おかあさんと一般との部門変更は可能
選挙区割りは次回変更可能。

理事会レポート

2月21日(木)午後6時30分 ゆうあいセンター大会議室

理事長挨拶

今年は全国大会があり、その次には国民文化祭が控えております。4月には、国民文化祭の県内開催地が正式に発表となりますが、我々としては合唱の祭典が岡山シンフォニーホールで開催され、盛大な国民文化祭ができるように願っております。

1. 第15回岡山県ヴォーカルソングコンテストの反省
2. 第16回岡山県ヴォーカルソングコンテスト開催要綱
第61回岡山県合唱フェスティバル開催要綱
平成20年度岡山県春期合唱講習会開催要綱
第31回全日本おかあさんコーラス中国支部岡山大会開催要綱
第61回岡山県合唱コンクール開催要綱
平成20年度秋期合唱講習会
原案のとおり了承
3. 平成20年度事業計画・平成19年度事業報告・平成19年度決算報告
原案のとおり了承
4. 第61回全日本合唱コンクール全国大会(大学職場一般部門)実行委員会設置について了承
5. その他
 - ・ 運営スタッフの連絡について
各加盟団体より運営スタッフを推薦していただいているが、部長が行事のお手伝いをお願いしても、一部に「聞いていない」とか当日無断で来ない。出演者の場合がある。徹底をお願いしたい。

オーストリアを巡る合唱と親善の旅

瀬戸内混声合唱団 木村 豊子

私達、瀬戸内合唱団は2007年10月4日から10月10日にかけて、倉敷市とサンクトペルテン市姉妹都市提携50周年を祝う会に出席し合唱を披露して参りました。

関空をほぼ定刻に飛び立ちヘルシンキ経由でウィーンへ。ヘルシンキ空港で飛行機のトラブルもありホテルに着いたのは夜10時半、緊張の長旅でみんな疲れましたよネ。

2日目は、音楽と芸術の都ウィーンの観光。金色に輝くヨハン・シュトラウス像前での記念撮影、バスでリンカー周、およそ650年の長きにわたり近隣諸国を支配したハプスブルグ家の栄光を今に残す多くの建築物の多さに驚きしきり。豪華なシェンブルン宮殿などウィーンを満喫したフリータイムに、夜はオペラに酔いしれ「もう一度ウィーンを訪ねてみたいわ。」と言う声がちらほら。

3日目、サンクトペルテン市で式典のあと交歓演奏会。この日この地で親善を深めるための演奏をする役目を背負っているのだという自覚で緊張しましたが、笑顔は忘れず。矢内先生の流暢なドイツ語のご挨拶に会場の人々の優しい眼差しが注がれ、拍手で演奏会は始まりました。一部は、瀬戸混。女性はゆかた姿で日本叙情曲を8曲。「お江戸日本橋」では、思いがけずウィーン音楽大学に留学中の倉敷出身の女性のヴァイオリンの伴奏が入り日本舞踊を披露しました。二部は、ご当地の女声コーラスと男声コーラス。三部は、瀬戸混。女性は白いドレスで4曲。最後の曲は「美しき青きドナウ」。会場は暖かい雰囲気にも包まれリズムに合わせて笑顔で、体で、また立ち上がって聞いてくださいました。終わるや否や拍手、ブラボーの音があちらこちらから両国旗がはためき鳴りやまぬ拍手の渦の中で、私達は役目を果たした事を実感し込み上げるのを感じました。それから、ご当地の2つの合唱団も舞台上に上がり全員で「菩提樹」をドイツ語で、「ふるさと」を日本語で歌い、両都市の市歌も合同で歌いました。その後の会食では舞台上で茶道と華道の披露があり、日本文化の誇りを十分に伝えることが出来ました。同行のお嬢様の艶やかな振袖姿でのお抹茶のお運びも皆さんの関心を集め交流の一助として活躍してくださいました。食事中もエーデルワイスを歌うグループ、持参した折り紙で交流を深めるグループありで和気あいあい。舞台上では両市長を真ん中に挟んで市歌を日本語でドイツ語で何度もアンコールに歌っていました。こちらでは、上品な紳士からバッチを頂き折鶴と交換し、交流の和を広げ有意義な一日が終わりました。

4日目、昨夜の充実感を胸にシラーの銅像前で記念撮影。思わず「おお、フロイデ」の声弾けていました。そして心も軽くサウンド・オブ・ミュージックの世界ザルツカンマーグートへ。太陽の光を受けてキラキラ輝いていたいくつもの湖、冬の厳しさを思わせた岩山、夏の名残を感じさせたどこまでも続く緑の丘陵…。湖水を眺めながら白馬亭での温かい鱒料理に舌つつみを打ちました。サンクト・ギルゲンの聖エグレウス教会では「アヴェヴェルムコルプス」を歌い、しばらく静寂の中に身を置き歌い始めると堂内に響きわたるハーモニーの美しさ、荘厳さ、歌い終わると言い知れぬ感動が沸き起こり目頭が熱くなるのを覚えました。「ふるさと」では、異国の地で皆はどんな故郷を想っているのかなと想像してしまいました。モントゼーではサウンド・オブ・ミュージックでおなじみのトラップ大佐とマリアが結婚式を挙げた教会を訪れました。この地方はどの町にも立派な教会があり敬虔なクリスチャンが多く住んでいるとのこと。湖、山、空、家々の花、町行く人の品の良さ…。本当に素敵なザルツカンマーグートでした。

5日目、モーツァルト生誕の地であるザルツブルグの観光。黄色い生家、住んでいた家、洗礼を受けた教会、モーツァルト広場の銅像などモーツァルトの香り漂う町でした。ミラベル庭園でのミニコンサートも忘れられない思い出の一つです。市場に並んでいた新鮮な野菜と果物、歴史を感じさせた大聖堂。馬車には思わず乗ってみたいくなりました。午後のフリータイムはホーエンザルツブルグ城へ、ミラベル宮殿へ、ゲトライゼガッセの探索、お土産の品定めやソフトクリーム片手にそぞろ歩きなど思い思いに楽しく過ごしました。シェラトンホテルでの最後の晩餐会の後、ミラベル宮殿でのコンサートへ出かけました。2008年は、カラヤン生誕100年祭とのこと、この町は輝き賑わうことでしょう。

6日目、帰途のはじまり。バスは、ザルツブルグから一路大平原を突っ走りミュンヘンへ。国境を越えた辺りで地平線から昇る太陽を前方に見ながらこの旅の終わりを実感しました。皆、思い思いのお土産をカバンに心の中に詰め込んでいても、まだまだとばかりヘルシンキ空港での最後の買い物を楽しみ機上の人となりました。思えば48名の団体が、一人の迷子・遅れ・病気もなく実に和やかに、楽しく、矢内先生と共に無事に過ごした旅でした。

ぴよぴよ ひよこ 通信



今後の行事予定をチェックし
てください！
決定した日程を順次掲載。

平成 20 年度予定行事

- H20. 4. 13 定例総会 (県立図書館多目的ホール)
- H20. 5. 24~25 岡山県春期合唱講習会 (24日: 高梁文化交流館/高梁市
25日: 岡山市民文化ホール/岡山市)
- H20. 6. 8 第 61 回岡山県合唱フェスティバル (岡山シンフォニーホール)
- H20. 7. 6 第 31 回全日本おおかあさんコーラス中国支部岡山大会
(岡山市立市民文化ホール)
- H20. 8. 3 第 61 回岡山県合唱コンクール (岡山市立市民文化ホール)
- H20. 11. 22~23 第 61 回全日本合唱コンクール全国大会 大学・職場・一般部
(岡山シンフォニーホール)
- H20. 11. 30 岡山県秋期合唱講習会 (山陽女子中学校・高等学校上代記念館)
- H20. 2. 8 第 16 回岡山県ヴォーカルアンサンブルコンテスト (総社市民会館)

平成 21 年度以降の予定行事

- H21 第 25 回国民文化祭プレ大会
- H22 第 25 回国民文化祭

第15回岡山県ヴォーカルアンサンブルコンテスト開催

— 第1回声楽アンサンブルコンテスト全国大会 出場団体 決定! —

2月10日、ゆるびの舎で開催した第15回岡山県ヴォーカルアンサンブルコンテストで、3月21~23日、福島市で開催される第1回声楽アンサンブルコンテスト全国大会に出場する団体が推薦されました。優秀賞は下記のとおり。

部門	団体名	優秀賞	全国
重唱	AKY8×4	○	△
ジュニア	K・C・R〜ソラ・ソラ・ソラ〜	○	中学
女声	都こんぶ	グランプリ	一般
	メイド・イン・モリノ vol.14	○	高校
男声	音羅(Onra)ヴォーカルアンサンブル	○	△
混声	朝ど〜や、言うたん?	○	△

中国支部役員決定しました。

- 新支部長 末廣正巳 (山口)
- 副支部長 山田衛生 (鳥取)
- 監事 池田和夫 (山口)
- 事務局長 桑原智恵 (山口)

※ 末廣先生、山田先生はアンサンブルコンテストの審査員をしていただいたので、みなさんもお馴染みですね。

ハートフル・コーラス☆岡山県合唱連盟

今年は、合唱コンクール全国大会を岡山で開催します。みなさんのお力をお貸しください。

合唱って一人だけ上手な人がいるより、よりよい演奏を目指してみんなが少しずつ努力したほうがずっといい演奏になりますよね。合唱から学んだことです。岡山県合唱連盟も「合唱」から学ぶ姿になっていきましょう。ハートフル・コーラス☆岡山県合唱連盟でいきましょう!

(事務局 筈尾 多美)

コンサートのごあんない …みんなできてね!

倉敷コール・クライネ 第26回定期演奏会

- とき 5月18日(日) 14:00開演
- ところ 倉敷市芸文館
- 曲目 I Mendelssohn Veni Domine
II 平井康三郎「女声合唱曲集」より
III 男声合唱組曲「中原中也の詩から」
IV 女声三部合唱ミュージカル・コレクション2
- 入場料 1000円
- 問い合わせ 086-422-7604 (吉田)

フラウエンコール シェルマントゥー 演奏会

- とき 6月22日(日) 15:00開演
- ところ 岡山シンフォニーホール
- 曲目 指揮/近藤 安介
I 無伴奏女声合唱組曲「浮舟」
II 梁塵秘抄より「秋来ぬと」 箏/山路美保
III 女声合唱曲集「四季の抄」 伴奏/大池真理子
IV 中田喜直 宝玉の小品集 伴奏/大池真理子
- 入場料 1500円
- 問い合わせ 086-224-6387 (秋山)

次号の発行：4月中旬 ⇒ 原稿締め切り：3月末

たいへん発行が遅れ、申し訳ありません。登校拒否ならぬTutti拒否症になってしまい、やらなければ…とプレッシャーで不安ばかり大きくなって手がつかない状態。結局はひとつひとつできるところから片付けていかないといけなのですね。

今年も楽しい機関紙になるように努めたいと思います。よろしくおねがいいたします。

〒703-8204
岡山市雄町487-1 筈尾 多美
E-mail : tamicchi@hexyzbb.ne.jp
F A X : 086-279-8211